

福島労働局発表



平成28年2月5日

担当

福島労働局 労働基準部

健康安全課長

伊藤 克義

産業安全専門官

近藤 正道

電話024-536-4603 (直通)

「福島労働局・総合建設業労働災害撲滅対策会議」を開催

～総合建設業者(ゼネコン)約40社、100名が出席～

福島労働局(局長 引地睦夫)は、福島県内で復旧・復興工事、除染作業を含む建設工事を施工している総合建設業者(ゼネコン)を対象として、自主的な労働災害防止活動の一層の活性化を図るため、下記により福島労働局・総合建設業労働災害撲滅対策会議を開催します。

本対策会議は、平成26年8月の「死亡労働災害多発非常事態宣言」発令を受け、平成26年9月に県内で初めて開催して以降、今回で4回目、今年度2回目の開催となります。

東日本大震災以降、福島県内では建設業における労働災害が多発しており、とりわけ死亡災害が昨年13人と、対前年比で2人増加しています(別紙参照)。今後、福島労働局では、年度末を迎え、建設工事における災害の発生が懸念されることから、労働災害防止対策の徹底を図ってまいります。

記

日時 平成28年2月9日(火) 午後1時30分より

場所 コラッセふくしま 4階多目的ホール(福島市三河南町1-20)

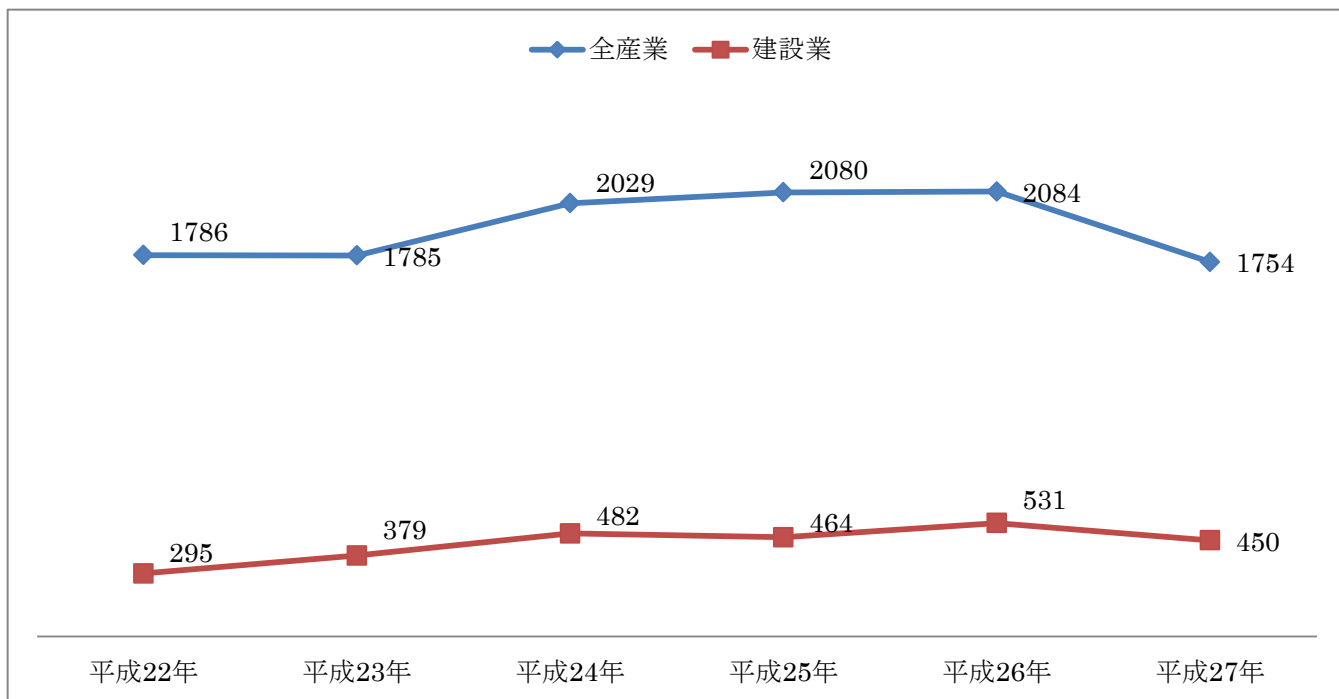
出席者 福島県内で工事を行う総合建設業者(ゼネコン)約40社100名
※各社東北支店の安全担当部長、各現場の現場責任者等が出席予定

議題

- ①労働災害発生状況及び労働災害防止対策について
- ②適切な健康管理について
- ③監督指導結果について
- ④災害防止の取組事例発表
- ⑤適切な請負関係の確保について

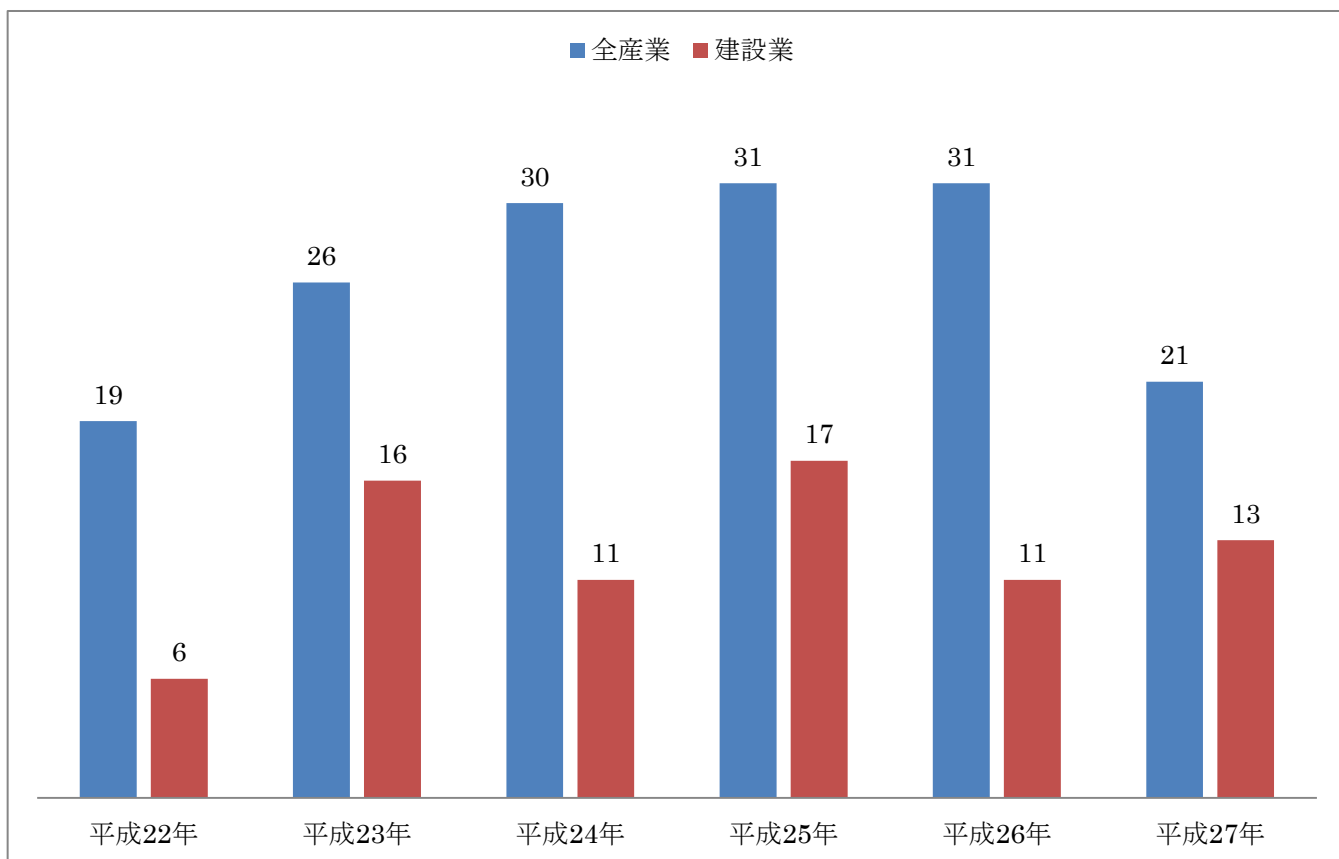
(別紙)

1 福島県内の休業4日以上の労働災害の推移



注) 建設業は内数。平成27年は12月末日現在の速報値。

2 福島県内の死亡労働災害の推移



注) 建設業は内数。平成27年は12月末日現在の速報値。